

平成26年度 指定管理者制度モニタリング結果報告書

1. 施設概要

施設名	神奈川県立藤野芸術の家		
所在地	相模原市緑区牧野4819		
サイトURL	http://fujino-art.jp/		
根拠条例	神奈川県立藤野芸術の家条例		
設置目的(設置時期)	県民が自然及び人とのふれあい並びに芸術体験を通して豊かな感性と創造性をはぐくむための施設として設置		
指定管理者名	一般社団法人かながわ青少年協会		
指定期間	H23. 4. 1～H30. 3. 31	施設所管課	青少年課

2. 総合的な評価

総合評価	総合的な評価の理由と今後の対応
A	<p>◆管理運営等の状況 提案に基づいて体験・学習事業等を実施し、特に体験事業は前年度比で533千円増の実績をあげた。また、施設維持管理は、消耗品費、光熱水費の節減に努めるとともに、開設から19年経過し劣化が見られる設備状況の中、利用者の安全を最優先とした施設の運営及び保守管理に努めた。</p> <p>◆利用状況 ホームページや広報紙等の広報活動に積極的に取組んだが、利用者数は前年対比で4.6%減となり、目標達成率は93.1%となったためB評価となった。 なお、利用者の確保に向けて、圏央道開通に伴うホームページ等のアクセス案内や新規顧客確保に向けた広報等の実施に努めるよう指導した。</p> <p>◆利用者の満足度 年1回7～8月に調査を実施し、上位2段階の回答割合が91.7%となったためS評価となった。回収率が32.7%と低かったことから、配布箇所数の増加、配布先への電話聞き取り等に取組むよう指導した。</p> <p>◆収支状況 安価で気軽に体験できる工房利用が好評であったことによる収入の増、昨今の人件費上昇に伴い施設維持管理の委託料が増加したことによる支出の増があった。収支差額は、光熱水費の節減などに努めたことによりプラスとなったためA評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 窓口アンケートで、ベッドメイクやチェックイン時の対応等に対する苦情があったが、積極的に把握・改善し、サービスの向上に努めた。</p> <p>◆事故・不祥事等 子どもがドアに指を挟んで骨折した事故が発生したが、指定管理者は救急車を手配するなど適切に対応した。</p> <p>以上の管理運営状況を総合的に勘案し、総合評価をA評価とした。今後は、適切な施設維持管理、各種事業等の取組を継続するとともに、利用者からの要望を踏まえたイベントの実施等、更なる利用拡大に努めてもらいたい。</p>
<p>S：極めて良好な管理運営状況 A：良好な管理運営状況 B：一部改善が必要な管理運営状況 C：抜本的な改善が必要</p>	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
現場確認	実施日	特記すべき事項等があった場合はその内容
随時モニタリング 指導・改善勧告 等の有無	有・無	指導・改善勧告等の内容

4. 管理運営等の状況

[ 指定管理業務 ]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>体験事業（陶芸体験、木工体験、自由工房でのガラス工芸体験等、音楽体験、自然体験）《常設及び季節による期間限定プログラム》                      初心者をはじめあらゆる人々が、気軽に陶芸・木工・ガラス工芸・音楽等の芸術体験や自然体験に親しむことができる常設の事業を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常設及び季節による期間限定プログラム体験者数</li> <li>・木の工房利用 9,714名</li> <li>・土の工房利用 7,282名</li> <li>・自由工房利用 28,817名</li> <li>合計 45,813名</li> <li>・親子で楽しむトロンボーンコンサート 8/9 84名</li> <li>・親子で楽しむ春休み打楽器コンサート 3/29 96名</li> <li>・藤野芸術の家アートラリー 8/1～8/31 53名</li> </ul>	
<p>学習事業（地域作家教室、美術基礎講座、音楽基礎講座、音楽芸術講座、アートテクニカルスクール）                      各分野の専門家を講師に迎え、工芸・音楽等の教室を開催し、技術の修得や知識の向上を図ることができる事業を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域作家教室 7/9・10 40名</li> <li>・美術基礎講座 3/22・23 32名</li> <li>・音楽基礎講座 6/22・29 55名</li> <li>・音楽芸術講座 7/5・6 15名</li> <li>・アートテクニカルスクール</li> </ul>	
<p>創造事業                      専門的な芸術活動、創作活動のための講習会や優れた芸術家の作品を鑑賞できる事業を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリのヴォーチェ弦楽四重奏団の演奏と詩人谷川俊太郎の朗読 11/23 250名</li> </ul>	
<p>活動支援事業（地域との連携事業、学校等連携事業）                      青少年をはじめ、あらゆる人々が、人とのふれあいを通して、芸術や自然に親しむ機会をつくり、様々な体験活動を支援する事業を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域連携事業～第23回藤野村歌舞伎公演 10/25・26 393名</li> <li>・地域連携事業～第4回藤野芸術の家音フェス 12/14 137名</li> <li>・学校等連携～校外学習等団体受入 7,008名</li> </ul>	

[ 参考：自主事業 ]

事業計画の提案内容	実施状況等
青少年芸術体験活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・陶芸ワークショップ クレイアクセサリ作り 16名 親子電動ロクロ体験 18組</li> <li>・木工ワークショップ 木のイス作り 9名 木の棚作り 8名</li> <li>・自由工房ワークショップ 親子藍染め体験 11名 手織り機体験 15名 織物教室 33名</li> </ul>
青少年自然体験活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初心者向けキャンプ体験 18組</li> <li>・自然体験支援 デーキャンプ 5,622名</li> </ul>
その他事業（地域連携サポート事業）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤野駅観光案内所ふじのねミニギャラリー出展</li> <li>・地域イベント参加 相模原市緑区キャラクター・ミウルのアクセサリ作りと販売</li> <li>・藤野ぐるっと陶器市インフォメーションセンター開設 495名</li> <li>・あじさいメイツフェスティバル〜ガラスのフォトフレーム作り 125名</li> </ul>
その他事業（専門知識・技能等提供事業）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・舞台技術ワークショップ 12/12・13・14 20名</li> </ul>

## 5. 利用状況

評価	＜評価の目安＞目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
B	

	[参考] 直営/管理委託/指定管理※2	前々年度	前年度	平成26年度
利用者数※1	95,024	101,406	97,552	93,095
対前年度比			96.2%	95.4%
目標値	[目標値設定根拠]	100,000	100,000	100,000
目標達成率	提案時設定値	101.4%	97.6%	93.1%

[ 参考：最大利用可能人数 ]

	宿泊室	クリエーションホール	音楽スタジオA	音楽スタジオB	音楽スタジオC	会議室		合計
定員	100	300	60	15	15	50		
年間利用可能日数	273	315	315	315	315	315		
最大人数※1	27,300	94,500	18,900	4,725	4,725	15,750	0	165,900
稼働率	54.2%	61.6%	39.9%	50.3%	47.0%	21.5%	%	

※1 原則は人数だが、施設の状況等により変更は可能。単位を変更した場合はその理由

※2 現指定期間より前の状況について参考として記載。（既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値）

6. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満
S	

満足度調査の実施内容	協定等に定めた調査内容	実施結果と分析
	年1回、7～8月に実施	協定に定めた年1回、7～8月に実施した。結果として満足の割合が91.7%と高い割合であった。

実施した調査の配付方法 郵送 回収数/配付数 36 / 110 = 32.7%

配付(サンプル)対象 団体、家族、工房利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらとも言えない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
総合満足度の回答数	15	18	3	0	0	36	・メゾネットの宿泊室は珍しく満足した ・工房はメニューが多く、子どもも大人も楽しめた ・合宿利用には最適だった
回答率	41.7%	50.0%	8.3%				
前年度の回答数	18	23	0	0	0	41	
回答率の対前年度比	94.9%	89.1%	—	—	—		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

7. 収支状況

評価	≪評価の目安≫ 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超える マイナスが生じている)：85%未満
A	

[ 指定管理業務 ]

(単位:千円)

	[参考] 直営／管理委託 ／指定管理※	前々年度	前年度	平成26年度	備考
(1) 収入					
[参考] 年度計画	182,542	180,834	181,449	190,340	※「その他収入」 の内容
指定管理料	131,921	120,065	120,234	123,670	利用者負担金 H26 19,389
利用料	32,805	38,299	38,107	37,213	H25 18,856 H24 17,556
その他収入	16,790	17,761	18,921	19,498	協賛金 H26 30
合計	181,516	176,125	177,262	180,381	H25 30 H24 30
対前年度比		97.0%	100.6%	101.8%	雑収入 H26 79
対計画比	99.4%	97.4%	97.7%	94.8%	H25 35 H24 175
(2) 支出					
[参考] 年度計画	182,542	180,834	181,449	190,340	
支出額	176,466	168,830	173,659	177,659	
(内 納付金 )	0	0	0	0	
対前年度比		95.7%	102.9%	102.3%	
対計画比	96.7%	93.4%	95.7%	93.3%	
(3) 収支					
[参考] 年度計画	0	0	0	0	
収支差額	5,050	7,295	3,603	2,722	
対前年度比		144.5%	49.4%	75.5%	
収入合計／支出合計の比率	102.9%	104.3%	102.1%	101.5%	

※ 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

※      の欄は記入不要。

[ 参考：県が支出した修繕工事費 ]

※ 県が支出する計画修繕工事・各所管工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額)
平成26年5月～ 平成27年2月	10,536	冷却塔補修工事(3,942千円) 浄化槽補修工事(1,908千円) その他工事(7件 4,686千円)

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等：500,000円以上)

[ 参考：資本的な収入及び支出等の状況 ]

	金額(千円)	内容(金額)
収入		
支出		
積立		

## 8. 苦情・要望等

分野	報告件数	概要	対応状況
施設・設備	窓ロア ン ケート 1 件	①宿泊室の掛け布団のカバーの中に虫がいた。	①メイク担当に注意徹底指示
職員対応	窓ロア ン ケート 2 件	①チェックインの際、待ち時間が長かった。	①混雑時は窓口対応職員を増やして対応
事業内容			
その他	窓ロア ン ケート 2 件	①夜間に騒いでいるグループがいてうるさかった。	①注意掲示の貼り出し、警備員巡回時の注意対応強化

※指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

## 9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等) ②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等)
平成27年3月22日	学童グループ利用で宿泊した子ども(12歳)が宿泊室のドアに指を挟み骨折した。	子ども同士で遊んでいた際、他の子どもがドアを閉めたため挟まれた。	①事故発生後、救急車を手配し、近隣の病院へ搬送。 ②ドア構造の問題で発生した事故ではなかったため、改善勧告は実施していない。指定管理者も適切な対応をした。

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したもので、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。